



2021年1月13日

各 位

会 社 名 日本ファイルコン株式会社
代表者名 代表取締役社長 名倉 宏之
(東証第一部・コード番号 5942)
問合せ先 専務取締役 管理・経営企画管掌
兼管理本部長兼経営企画室長
齋藤 芳治
(TEL 042-377-5711)

特別損失の計上(減損損失の計上)および、2020年11月期通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2020年10月9日に発表いたしました2020年11月期通期連結業績予想と、本日公表の同実績に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年11月期通期連結業績予想と実績との差異

(2019年12月1日~2020年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,000	100	450	100	4.64
今回実績 (B)	21,741	110	556	△ 93	△ 4.35
増減額 (B-A)	△ 259	10	106	△ 193	—
増減率 (%)	△ 1.2%	10.0%	23.6%	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年11月期)	24,702	627	716	△ 445	△ 20.62

2. 差異の理由

2020年11月期の当社グループの業績は、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を下回る結果となりました。こちらは、主に電子部材・フォトマスク事業におきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の収益見込み等を現在の事業環境を踏まえて保守的に見積り、回収可能性を慎重に検討した結果、帳簿価額を回収可能額まで減額し、連結会計年度累計で減損損失を特別損失として441百万円計上したことによるものです。

以 上